

湘洋中学校 いのちの授業 ーみんなのからだところろー

11月26日（火）に、湘洋中学校「いのちの授業」を行いました。助産師さんのグループをお招きして、お話を聞いたり、妊婦ジャケットや聴診器、新生児人形などの体験もまじえて、「いのちってすごい！」と感じられる内容でした。残念ながらこの日、1年生の1クラスと3年生が5クラス、学級閉鎖となってしまう、3年生は延期となりましたが、講演に参加した1、2年生はそれぞれ、自分や兄弟の生まれた日のことを考えたり、思い出したりしていたようです。講演では、助産師さんが音楽活動もされている方でもあったので、メンバーのみなさんと、現場で感じていらっしゃることを歌にして、披露してくださいました。「今生きているのは親が頑張ってくれたのと、小さな自分が呼吸をしてくれたからだ」（1年生）「僕がお父さんになる時は少しでも自分の奥さんを支えられるようにしたいと思いました」（2年生）といった感想の他、「音楽が心に残った」「伝えたいことが歌だから伝わることもるんだなと思った」など、生徒がこの講演会でいろいろなことを感じていることが伝わってきました。

参加して下さった保護者の皆様からも、あたたかい言葉をかけていただき、ありがとうございました。またこうした機会を準備し、いのちの大切さについて感じたり、考えたりする場面を学校で分かち合いたいと思います。

